



# 神聖ローマ帝国におけるハプスブルク家“出現”の背景をめぐる人文地理学的研究：アンデクス・メランの継承者の視点から

川西, 孝男

---

**(Citation)**

人文地理学会2015年大会

**(Issue Date)**

2015-11-15

**(Resource Type)**

conference object

**(Version)**

Version of Record

**(Rights)**

ここに掲載した著作物の利用に関する注意: 著作物の著作権は人文地理学会に帰属します。本著作物は著作権者である人文地理学会の許可のもとに掲載するものです。ご利用に当たっては”著作権法”に従うことをお願いいたします。

**(URL)**

<https://hdl.handle.net/20.500.14094/90002952>



# 201 神聖ローマ帝国におけるハプスブルク家“出現” の背景をめぐる人文地理学的研究

## —アンデクス・メラン家の継承者の視点から—

Study of Historical Background to the “Appearance” of Habsburger on Holy Roman Empire using *Human Geographic Research*

—From the viewpoint of the successor to Andechs-Meraniener—

川西孝男（ドイツ・オーバーフランケン歴史協会会員，関西学院大学・院生）

KAWANISHI Takao (Historischer Verein für Oberfranken e. V. in Deutschland, Doctoral Course of Kwansei-Gakuin University)

キーワード：アンデクス・メラン家，ハプスブルク家，ハプスブルクのルドルフ（1世）、ニュルンベルク城伯フリードリヒ3世，マルヒフェルトの戦い，聖杯騎士伝説，インスブルック，神聖ローマ皇帝マクシミリアン1世  
Keywords: House of Andechs-Meranien, House of Habsburg, Rudolf von Hapsburg, Nürnberg Burggraf Friedrich III, Battle on the Marchfeld, Legend of Holy Grail's Knight, Innsbruck, Holy Roman Emperor Maximilian I

本論は、13世紀後半に歴史の舞台に突如出現し、その後ヨーロッパ及び国際社会に影響力を及ぼしたハプスブルク家の先駆者が存在し、それがアンデクス・メラン家 Haus Andechs Meranien であったという歴史的視点を人文地理学的アプローチによって例証する。

12世紀後半のシュタウフェン朝において、アンデクス・メラン家は神聖ローマ帝国のヨーロッパ大陸における実質的な支配者となり、近隣諸国にも影響力を拡大していたが、これを危惧する勢力によって13世紀半ばに滅ぼされる運命を辿る。しかし、彼らは新興のハプスブルク家ルドルフ1世(1218-1291)の神聖ローマ皇帝擁立やマルヒフェルトの戦いでの勝利に関わるなど、アンデクス・メラン家の理念、支配地そしてヨーロッパにおける新たな統治システムがハプスブルク家に継承されたことを例証する。

国家や民族、言語、文化が錯綜し、戦争の絶えなかったヨーロッパにおいて、新たな理想を掲げたアンデクス・メラン家が断絶後、ハプスブルク家に託したその精神と統治が今日に継承されていることに及びたい。



図1 Habsburg-Lenzburg in Swiss:筆者編集



図2 Schloss Habsburg:筆者撮影



図3 Schloss Lenzburg:筆者撮影



図4 Haus Andechs-Meranien (Herzog)

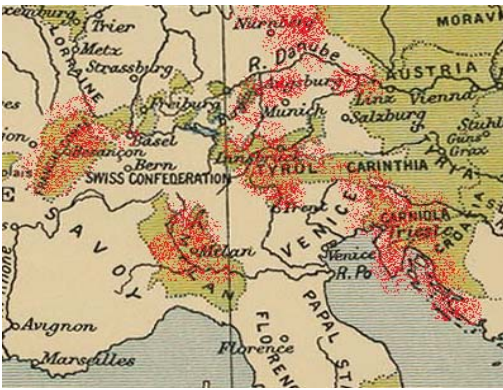


図5 16世紀初頭のハプスブルク家領と  
アンデクス・メラン家旧領(点描):筆者編集

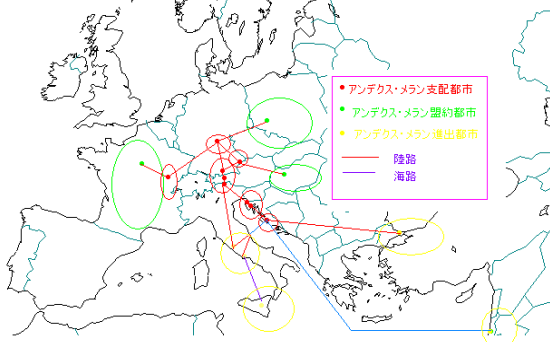


図6 アンデクス・メラン家支配地、盟約地、進出国  
(12世紀後半):筆者作成



図7 Rudolf und der Priester (Gemälde von Franz  
Pfaff um 1809)



図8 King Arthur, Hofkirche(Innsbruck):筆者撮影



図9 Innsbrucker Dom: 筆者撮影



図10 Schloss Ambrace (Innsbruck):筆者撮影



図11 Der letzte Ritter, Maximilian I. (HRR. 1459-1519)

主要参考文献:

Wandruszka, A., *Das Haus Habsburg: Die Geschichte einer europäischen Dynastie*, Herder, 1995

Kirmeier, Brockhoff (Hrsg.): *Herzöge und Heilige. Das Geschlecht der Andechs-Meranier im europäischen Hochmittelalter*. Pustet, 1993

Hennig, L., *Die Andechs-Meranier in Franken. Europäisches Fürstentum im Hochmittelalter*, Zabern, 1998

Müssel, K., *Bayreuth in acht Jahrhunderten: Geschichte der Stadt*, Bindlach, 1993

主な助言/史料提供: Historischer Verein für Oberfranken e. V. Museum Aargau, Grabmal Kaiser Maximilians Silberne Kapelle

主要現地踏査地: Croatia(Dalmatia), Slovenia(Istria), Hungary(Budapest), Austria(Innsbruck, Wien), Swiss(Aargau, Zurich), Czech, Germany, France, Italy(Meran, Trieste, Rome)